

工事状況のお知らせ

NEWS
01

坤櫓や土壙復元工事の仮設ヤードとして、お堀の埋立てを行いました。

NEWS
02

埋蔵文化財発掘調査を実施

＼発見！往時の礎石／



坤櫓台の表層部からは櫓の礎石や基礎部の石垣が、土壙部からは基礎石が確認されました。

令和8年度は坤櫓台の深層部を調査します。

豆知識

・礎石は、櫓の柱の基礎石として使われていました。
・基礎部の石垣は、櫓の外壁の下にあり、土台となる木を横に置くためのくぼみがあります。



R7年11月に
発掘調査現地説明会
を開催しました！

NEWS
03

工事中の石垣変位観測を開始

復元工事中、石垣に変状がないか、櫓台や土壙部の変位を自動で観測します。
変位計は24箇所設置！



補足情報

福井城址の石垣は、定期的に観測しており、石垣にはらみ等の進行がないかを、しっかり確認しています。



TOPIC

なんで？
ひつじさる？

坤

往時は、方角を示すために干支が用いられていました。
南西の方角に立っていた櫓なので「ひつじさる」櫓と呼ばれています。

福井城本丸には、南東に巽（たつみ）櫓、北東に艮（うしとら）櫓もありました。

発行元

福井県 未来創造部 交通まちづくり課 まちづくりG